

## 平成27年度 新宿区立津久戸小学校 学校評価 結果

「学校評価のアンケート」の集計結果をお知らせいたします。ご協力、ありがとうございました。

アンケート実施 : 10月上旬(マークシート)  
 アンケート集計数 : 279 (回収率96%)

### <学習に関して 学校は>

1	自分の課題や目標をもち、学習や生活に取り組みようとする子どもを育てようとしている。
2	やる気をもたせるために、体験活動を取り入れた授業を指導している。
3	授業に、調べ・考え・表現する活動を取り入れている。
4	発表や話し合い、自分の考えを書かせるなどの授業を通して、言語能力の向上に努めている。
5	読書活動に進んで取り組み、子どもの本へ興味・関心や調べる力、読み取る力を高めている。
6	授業中に、できた喜びを味わわせるため、一人一人の様子に応じた、適切な助言や励ましを行っている。
7	地域の方々や保護者の協力、地域の伝統・文化を取り入れた教育活動を行っている。

### <生活に関して 学校は>

8	生活の中で、一人一人の子どもの様子や、子どもの声を聞くように努めている。
9	自分や周りの人々を大切に、すすんで人のために行動できる子を育てる指導をしている。
10	異学年による活動や遊びを通じた交流で、子ども同士のかかわりが深まるよう指導をしている。
11	全ての教育活動で、「やるべきこと」「やってはいけないこと」「守らなくてはならないこと」の指導をしている。
12	あいさつや返事、丁寧な言葉遣いができる習慣を身につけるための指導をしている。

### <その他 学校は>

13	健康な体づくりのために、給食指導や栽培活動と関連を図った食育活動に進んで取り組んでいる。
14	道徳教育などを通して、心を育てる教育を行っている。
15	校舎をきれいにし、安全で気持ちのよい教育環境を整えている。
16	学校公開・授業参観・ホームページなど、すすんで学校の様子や子どもの様子を伝えている。

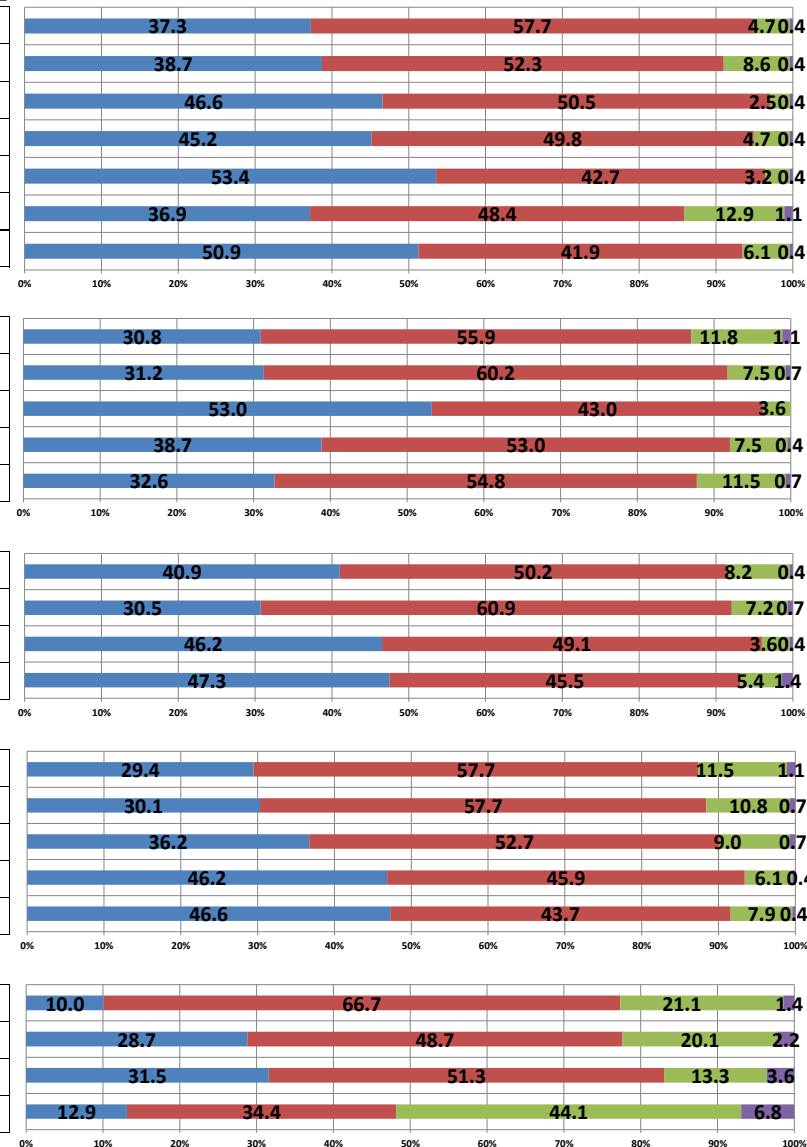
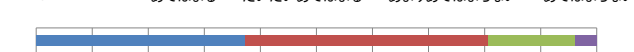
### <新宿区共通項目>

17	学校のいじめ等への対応は信頼でき、子どもにいじめの疑いがある時には相談している。(するつもりだ)
18	あなたは、学校の授業に満足している。
19	学習意欲を高めたり、内容を理解したりするのに学校のICT(パソコンやプロジェクター)を活用した授業は、効果的だと思う。
20	本校での、地域を生かした活動や伝統的な活動は、効果的だと思う。
21	本校の授業や学校生活で、子どもが地域の人と一緒に活動は、効果的だと思う。

### <ご家庭の様子>

22	普段のあいさつや丁寧な言葉遣い、お手伝いなどのしつけが家庭できている。
23	家庭では宿題などの家庭学習を進んで行う習慣が身に付いている。
24	あなたは、携帯電話やインターネットに関わる適切な利用等についてルールを決め、子どもに伝えている。
25	学校の教育活動や、教育ボランティアなど積極的に参加している。

凡例



## 【考察】 「学校評価のアンケート」の集計結果について

### 学習の項目に関して

・「あてはまる」と「だいたいあてはまる」を合わせると90%以上になる項目は、

1～5, 7であり、授業の進め方、取り組み等については、概ね良好との評価をいただきました。昨年度よりもその数値は向上しています。特に、3の「調べ・考え・表現する」、5の「読書活動」に関しては、95%以上の肯定的評価がありました。日々の学習に問題解決型の学習を取り入れていることや、図書の時間や読書月間などの充実した様々な活動や取り組みが理解されたことと思われま

・「あてはまる」という評価だけを見ると、

全項目において昨年度より少しではありますが数値が下がっています。また、昨年度もありましたが、特に、6の「適切な助言や励まし」については、十分とは感じられない保護者の割合が学習の項目と比べて多くありました。個々に応じた適切な助言や励まし、目配りや気遣いが授業や生活において教職員に求められていることが分かります。全教職員でより一層意識していくことが必要です。これらの声を受け止め、授業改善への努力をしてまいります。

### 生活の項目に関して

・「あてはまる」と「だいたいあてはまる」を合わせると90%以上になる項目は、

9～11であり、9の「進んで人のために行動できる子」に関しては昨年度、肯定的な評価が一番低かった項目でした。昨年度より肯定的な評価が増えていますが、まだ不十分と思われる項目です。10の「異学年交流」については、「あてはまる」と「だいたいあてはまる」が96%を超え、これまでも多くの方に認められていましたが、今後も継続が期待されています。

・「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」を合わせると10%以上になる項目は、

8, 12でした。

8の「一人一人の子どもの様子や子どもの声を聞くことに努める」は、学習の項目6の「適切な助言や励まし」とも関連しています。

12の「あいさつや返事、丁寧な言葉遣いができる習慣」についても、継続して指導に力を入れてまいります。生活指導全般にわたって、人権意識を高め、自発的に前向きに取り組む児童の育成を目指して、さらなる努力が必要と考えます。

### その他の項目について

・「あてはまる」と「だいたいあてはまる」を合わせると95%以上になる項目は、

15であり、特に「校舎をきれいにし、安全で気持ちのよい教育環境」は、昨年度同様、高い評価をいただいています。季節ごとの掲示等にも気を配り、環境整備に努力してまいりました。この環境整備は、職員だけではなく、年間を通して携わってくださっている地域のボランティアの方々等の協力や支援も大きいものです。これからも、計画的に様々な工夫をし、安全で気持ちのよい教育環境整備に一層努めてまいります。

13「健康な体づくり」については、昨年度は肯定的な評価が90%未満でありましたが、今年度は90%を超える肯定的な評価がされています。各学年で年間学習計画の中に食育活動を取り入れ、授業で取り組んできたことが認められています。今後もより一層、活動が充実するように取り組んでまいります。

### 新宿区共通項目について

・17の「いじめ等への相談」については、肯定的な評価は昨年度と大きく変わってはいませんが、「あてはまる」という回答が減っています。今後、より一層、毎学期一度の相談日以外にも、いつでも相談しやすい雰囲気づくりに努めてまいります。

・18の「学校の授業に満足している」については、90%近い肯定的な評価をいただきました。学習の項目で肯定的な評価をいただいていることがこの回答にもつながっているものと思われます。

・21の「子どもが地域の人と一緒にいる活動」については、「あてはまる」が昨年度より18%増えています。「7」の結果からも分かるように、地域の方々（阿波踊り、神楽坂のお店、熊谷組）との交流や活動が子どもたちにとって効果的であることが認められています。また、昨年度、高学年になってもっと多くあってほしいというご意見がありましたが、阿波踊りを3年生の総合的な学習の時間に取り組むようになって2年目となります。その成果も現れているように思われます。

### ご家庭の様子について

・22の「あいさつや丁寧な言葉遣い、お手伝いなどのしつけ」や23の「家庭学習の習慣」については、昨年度より「あまりあてはまらない」が増えてきています。子供のやる気を育て、規範意識や宿題等の家庭学習習慣を身に付けていくためには、家庭・地域と学校の連携が不可欠です。また、24の「携帯電話やインターネットに関わる適切な利用」については、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」が増えていきます。携帯（スマートフォン）を持つ子供が増加している今、家庭内でのルールの形成が不可欠となっています。子供は自由に使いたがりますが、なかなか適切な利用ができないこともあり、フィルタリングや明確なルールで使い方を約束させないと危険です。学校では毎年、セーフティ教室で5年生に一斉指導を実施していますが、5年生以下でも携帯を持つ児童が増えている状況も見られます。5年生以下の学年にも指導が必要な時期がきているのかもしれませんが。児童だけでなく保護者会でも随時取り上げ、今後もより一層啓発していきたいと思っております。

・25の「ボランティアなどの教育活動への参加」についても同様で、「あてはまる」が少し増えましたが、それ以上に「あてはまらない」が増えていきます。自由記述の中に、「この設問では、各家庭の就労事情などが反映されない。」という声もありましたが、否定的な回答が多い部分にはこうした事情もあることが予想されます。しかしながら、大変お忙しい中、阿波踊り、もちつき大会等の様々な地域・PTA活動など学校行事へのご協力、ご支援等、家庭でも意識して取り組んでいただいているものと感謝しております。

### 自由記述について

・この学校評価アンケートについて「設問をもっとシンプルにしてほしい。」「学校公開、子供からの話だけで評価しきれない」というご意見がありました。25の項目でもありましたように、このアンケートに関しましても、次年度に向けて、保護者の方の意見が十分に反映されるように改善していきたいと思っております。

「学校評価アンケート」の結果を昨年度の内容と照らしあわせて考察いたしました。次年度の計画にいかしてまいります。

また、アンケートの回収率が96%は保護者の皆様の高い意識の表れと感謝しています。ご協力ありがとうございました。